平成25年5月01日から平成25年7月31日までの間に京都府立医科大学附属病院、集中治療室で治療を受けられる患者様・ご家族の皆様へ；

気管切開後の鎮静管理に関する多施設観察研究へのご協力のお願い

**長期の人工呼吸器管理中に気管切開を要する患者様の**

**鎮静薬剤使用に関する記録のお知らせ**

今回京都府立医科大学附属病院集中治療部は、患者様の気管切開後の鎮静薬剤使用に関する多施設調査を行います。患者様の日々の検査結果や使用した薬剤などが詳細に記録されます。

研究の目的

集中治療室で気管切開術を受けられる患者様の鎮静薬剤の使用が、治療の結果にどのように反映されるかを検討します。

研究の方法

平成25年5月01日から平成25年7月31日までの間に20歳以上の方で、集中治療室で気管切開術を受けられる方は全て対象となります。集中治療室入室からの退室までの間の使用した薬、検査結果などは症例調査用紙に記録されます。本調査は当集中治療部以外にも全国の多施設で同時に施行されます。本調査は純粋に観察研究であり、患者様はいかなる利益・不利益も被りません。

本調査にご自分あるいはご家族の情報を登録したくない場合は平成26年03月31日までに下記連絡先までご連絡下さい。撤回を希望される患者様の情報は削除し、研究データとして使用することはありません。なお、平成26年03月31日までの申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

連絡先

京都府立医科大学集中治療部

細川　康二、橋本　悟、徳平　夏子

電話：075-251-5633